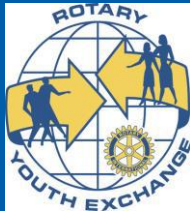




奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために



青少年交換委員会

2021-2022年 青少年交換委員長

和泉谷 研

大阪帝塚山ロータリークラブ



コロナ禍の中で

- 2020-2021年 派遣中止
- 2021-2022年 募集中止
- 2022-2023年 募集中止

コロナ禍の中で

- 派遣学生にはCOVID19ワクチンの接種を強く推奨する（強制ではありませんが、交換プログラムに参加するためには必須とお考えください）
- IBSと接するホストファミリーやカウンセラーなども同様にCOVID19ワクチンの接種を強く推奨する



ロータリー青少年交換プログラム

の成り立ちは、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、我が子の様に育ててみようという試みで始まった。子供達は1人で異国へ旅立ち好意に溢れるロータリアンの庇護のもと異文化にふれあい、生活することで互いの立場や違いを認める事を学び成長していきます。

世界100カ国で 年間約8,700人参加
IAC学生さんの参加も歓迎します



ロータリー青少年交換の特徴

- ・RIの青少年交換 認定地区 が参加できる
 - ・青少年交換要覧、危機管理計画など守るべき規準
 - ・ロータリークラブが用意するホストファミリーに滞在
- ロータリアンはロータリーの奉仕プログラムの
受益者にはなれない。**
- 青少年交換プログラムのみ**
- ロータリアンの子弟の参加が認められている。**



交換の種類

- 長期交換

青少年交換といえば

- 短期交換

まだまだ活用の余地あり

積極的に利用していただきたい



長期交換 1年間

- 派遣学生は3家族ほどのホストファミリーに滞在し
現地の高校に通学して人々と交流
派遣国の言葉・文化・習慣・歴史を学ぶ
日本の文化や伝統、国情を伝え
国際理解と親善につとめる

クラブの財政支援やサポートが必要
IACの生徒様も参加できます



短期交換の種類

- 1、短期交換（通常）
- 2、ユースキャンプや旅行

短期交換(通常) 数週間～数ヶ月

- 15歳から19歳が対象
春休み、夏休みなどの長期休暇利用が多い
通学の義務なし(派遣地区によっては通学)
- 内容的には1：1のホストファミリー間の交換
交換学生同士助け合いながら互いの国で生活
クラブの財政負担もありませんので積極的にご利用ください
IACの生徒さんも参加できます



短期交換の種類2

- ユースキャンプや旅行

15歳から25歳までの主催者によって
定められる ユースキャンプまたは旅行

資料：短期交換プログラム (STEP) 参加申請書(説明文抜粋)

ロータリー青少年交換 注意点

- 派遣先はRIの認定地区に限定
- クラブ間でYEC委員会やRIを通さない
直接の青少年交換はできません

違反した場合、

RIは認定地区を2年間取消します

(2年間すべての交換ができなくなります)

長期青少年交換で参加学生にとって ネットクとなっている事

- 留年！

公立高校では帰国後そのまま進級できる
ケースが多く、私立高校では留年が多い

- IACを持つ国際交流に理解がある高校

可能であれば、学校と留学の単位認定等の協
定を作っていただく事で交換留学のハードルが下
がるのではないか



帰国生は **ROTEX** に参加（短期・長期とも）

ROTary EXchange student の略

- * 長期・短期交換留学で海外に派遣され、
交換留学から帰国した学生は必ず所属します。
- * 自らの経験を活かし、不安を抱く来日学生や
派遣学生の相談役
- * 月1回例会を開催
- * 青少年交換関係のイベントの企画・運営
- * 将来のロータリアン・RAC候補生



派遣学生にとっての素晴らしさ

- トラブル解決力と自立心が醸成される
- 語学力が付く（とくに長期）
- 外国を知り、より多面的な見方により
改めて日本の良さを再認識
- 海外の大学留学のきっかけ
- 外国に親しい友達ができる



クラブにとっての素晴らしさ

- 派遣生の成長を間近で見ることができる
- IBSと異文化交流が出来る(長期)
- 関係するロータリアン同士の繋がり強化
- ホストファミリー子女に良い影響
- 会員増強の可能性(委員会に2名)



クラブの負担

- ホストファミリーの確保
長期交換 3 軒のホストファミリー
- 予算措置（長期）
- 事務処理
- 学校との交渉



クラブの負担(予算措置)

- インバウンド受入経費（長期交換）
(公立私立、学校との距離等により異なります)
年間概算110万円とした場合
地区補助金を60万円(仮)とすると
クラブ負担は50万円前後



クラブへのおねがい

- もし募集が再開され、
地区HPに募集要項が掲載された場合
一般応募への対応
- ホストファミリーのご紹介（資料）
- IBSとの積極的交流とHFの支援



長期交換のスケジュール（通常）

- 応募期限 ~~10月15日~~
- 選考会 ~~10月30日~~
- オリエンテーション 11月～6月(月1回)
- 派遣国の決定 12月～1月頃
- 派遣学生の送り出し 8月上旬
- 受入学生の受け入れ 8月下旬



青少年交換学生の実際

- 毎年、帰国した派遣生の成長には目を見張る
- 2019-2020年度
青少年交換派遣生報告書（資料）
- 2660地区HP->委員会情報->青少年奉仕
統括委員会ビデオの中、2時間2分20秒ごろ
から2019-20年派遣生の帰国報告会の様子
を見ることが出来ます



ホストファミリーのすすめ

- 言葉、文化、習慣の違う
学生と一緒に生活できる国際交流
のまたとない機会
- 小・中・高・大学生の
お子様がいるご家庭がベター
(第1ホストファミリーをお勧めします)



ホストファミリーのすすめ

- 実際してみると楽しいことの方が多い
- 言葉の問題で意思疎通しにくい経験も慣れると面白かったりします



ホストファミリーのすすめ

- 基本自分のお子さんを育てる感覚で接して
いただけたらOKです
(賄い付きの下宿人 => 自分の子供)
- 体育会系より文化系の扱いがベター



ホストファミリーのすすめ

- お子様の海外留学の
きっかけになることも

ホストファミリーバンク

- ホストクラブでないご家庭でも
ホストファミリーとして参加
- 小・中・高・大学生
自然に英語に親しむきっかけ



ホストファミリーバンク

- 地区では
ホストファミリーをつとめていただける
ご家庭を募集しております（資料）

